

**1 学校基本情報**

設置学科・コース	看護科	全校生徒数	看護科	63
	総合学科		総合学科	315
	専攻科看護科		専攻科看護科	54
住所／電話	香川県丸亀市飯山町下法軍寺 664 番地 1（島田バス停より徒歩 1 分）／（0877）98-2525			

2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）

「地域に貢献する人材の育成・地域に愛される学校づくり」を本校のミッションとしています。
「看護職に必要な専門的な知識や技術を身に付ける教育」や、「人文・福祉・環境・食品文化・ビジネス」の各系列からなる多様な学びを実現できる総合学科の特長を生かして、一人ひとりの個性・可能性を伸ばすとともに、穴吹学園との有機的連携プログラム、香川県中小企業家同友会との連携を活用し、地域を支えるために必要となる力を育成します。

3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）**○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）**

- ◇看護に関心を持ち、看護職として社会的役割を担いたいと考える生徒
- ◇専門的な知識や技術を継続的に身につけ、主体的に学習や実習に取り組める生徒
- ◇自他を理解し、コミュニケーションを大切にできる協調性・責任感のある生徒

○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）

- ◇基本的な生活習慣の確立：普段から声をかけ合い、生活面や健康面の支援をします。部活動の活性化や食育指導にも力を入れています。
- ◇基礎学力の定着・学習意欲の向上：新入生学習研修を通して学習習慣の定着を図ります。ピア・サポートや看護科5学年の交流により、学力の定着を図り、学習意欲を向上させます。学習成果発表会では、自らが学習したことを披露するだけでなく、他者を理解する姿勢を身につけます。
- ◇進路意識の向上：校外学習・研修等を実施し、自己理解と進路実現を進めます。また、ひまわり迷路やボランティア活動での経験を通して、地域とのつながりを実感し、社会に貢献できる生徒を育成します。

○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）

- 「自他を理解し、社会のために『学び続ける人』」の育成をめざします。以下は具体的な生徒像です。
- ◇人とのふれあいを重視し、豊かな人間生活を表現するために、自ら学び続ける生徒、それぞれの希望価値に関連した各種検定取得に挑戦し、より幅広く深い知識を身につける生徒
- ◇基礎的・基本的な知識や技術を身につけ、郷土の文化や歴史について学び、地域社会に貢献できる生徒、◇豊かな情操と未来を担う創造力を養い、持続的な社会の発展に積極的に対応できる生徒

4 学校の特徴**○特徴的な授業や取り組み**

看護科は高校1年生から5年間で系統的・計画的に学習し、看護師資格取得をめざします。高校3年間では一般科目とともに看護を行うための基礎的・基本的な知識と技術を学び、専攻科では高校での学習をさらに深め、看護研究や多領域にわたる臨床実習などを通してより発展させた学習をします。
先輩から後輩への指導、先輩の研究発表や実習反省会への参加など学年を超えた交流が図れる授業を取り入れるなど環境が整えられています。集団活動を通じて、仲間を思いやる心やコミュニケーション能力を高め、看護職に必要な知識を修得するとともに、倫理観を深めることに努めています。

○特色ある学校行事

平成12年から始まったひまわり迷路は、1年生が中心となり取り組んでいます。5月の種まきから始め、草刈作業などを行い、7月には約1万本のひまわりが咲き、迷路が完成します。迷路では、地域の保育所や幼稚園等から子どもたちを招待し、一緒にまわります。たくさんのひまわりに囲まれ、参加した子どもたちも感動し、その子どもたちの笑顔を見ることで、生徒たちの喜びもひとしおです。

○活躍が顕著な部活動

フラワーアレンジメント部は第7回全国高校生花いけバトル全国大会で優勝するなど、輝かしい成果を残しており、書道部とともに地域の文化祭や行事にも招かれ、磨かれた技を披露しています。ホッケー部や弓道部は、初心者が多いながらも、日々の練習を重ね、県大会等にも出場し活躍しています。また、吹奏楽部は日頃の練習の成果を生かして、各種大会への出場や校内演奏会だけでなく、地域の行事等で幅広いレパートリーの中から演奏を披露し、地域の方々に喜んでいただいています。また、バドミントン部も多くの生徒が熱心に活動に取り組んでいます。

○進路状況（令和7年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む 含まない〕）

大 学		本 校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
0名（内短大0名）	0名（内短大0名）	23名	0名	0名

<進路の特徴>

看護科では、高校1年生から系統的・計画的に専門科目を学習し、専攻科修了時に看護師国家試験を受験します。看護師養成のどのコースよりも早く受験資格が得られます。専攻科を卒業後は、県内外の総合病院等に就職をする生徒がほとんどですが、中には、保健師、助産師、養護教諭の資格取得を目指して、進学する生徒もいます。

【校訓】
真実にものを考える
ものを愛する
ものをつくる喜びに
力と汗を惜しまない

【学校経営基本方針】
(1) 看護科・総合学科の特色を活かした飯高
(2) さわやかなマナーと思いが感じられる飯高
(3) 一人ひとりを活かし、学力を伸ばし、進路を実現する飯高

【スクールミッション】 地域に貢献する人材の育成・地域に愛される学校づくり

【教育方針】
豊かな情操と未来を担う創造力を養い、社会の発展に積極的に対応できる心身ともに健全な人間の育成をめざす。

【努力目標】
1 健全な生活態度の涵養
2 学力の向上
3 進路目標の早期確立
4 相手の立場になってものごとを考えることができる心や態度の育成
5 広く地域に貢献できる人材の育成

めざす生徒像

自他を理解し、社会のために「学び続ける人」
◇人とのふれあいを重視し、豊かな人間生活を実現するために主体的に学び続ける生徒
◇基礎的・基本的な知識や技術を身につけ、地域社会に貢献できる生徒
◇豊かな情操と未来を担う創造力を養い、持続的な社会の発展に積極的に対応できる生徒

キャリア教育の推進

進路意識の向上

- ①進路実現の援助
・進路説明会
・面接指導
・校外学習・研修
- ②ポートフォリオ評価導入
- ③地域への貢献
・ひまわり迷路
・ボランティア活動
- ④「進路のてびき」発行

基礎学力の定着、学習意欲の向上

- ①基礎的・基本的な学力の定着
・5年間における一貫教育
・朝の読書
- ②学習意欲の向上
・ピア・サポートの推進
・看護科5学年交流
・学校外での学修の単位認定
・学習成果発表会
- ③授業研究
・公開授業

基本的な生活習慣の確立

- ①マナー、モラルの向上
・服装指導
・遅刻指導
・安全、交通指導
- ②声かけ運動
・全校集会
・学年団別集会
- ③食育指導の充実
- ④部活動の活性化

学校評価
PTA

『家庭』

学校との信頼関係

基本的な生活習慣
や学習習慣を身に
付ける場

学校評価
学校評議員

『地域』

地域に愛(信頼)される

社会への参加や貢
献により社会の規
範や役割を学ぶ場

連携

『企業』

持続可能な社会づくり

県中小企業家同友
会との包括的連携

『専門学校』

自己開発・専門的視野

穴吹学園との有機
的連携

求める生徒像

◇看護に関心を持ち、看護職として社会的役割を担いたいと考える生徒
◇専門的知識や技術を継続的に身につけ、主体的に学習や実習に取り組める生徒
◇自他を理解し、コミュニケーションを大切にできる協調性・責任感のある生徒





1 学校基本情報

設置学科・コース	看護科	全校生徒数	看護科	63
	総合学科		総合学科	315
	専攻科看護科		専攻科看護科	54
住所／電話	香川県丸亀市飯山町下法軍寺 664 番地 1（島田バス停より徒歩 1 分）／（0877）98-2525			

2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）

「地域に貢献する人材の育成・地域に愛される学校づくり」を本校のミッションとしています。
「看護科に必要な専門的な知識や技術を身につける教育」や、「人文・福祉・環境・食品文化・ビジネス」の各系列からなる多様な学びを実現できる総合学科の特長を生かして、一人ひとりの個性・可能性を伸ばすとともに、穴吹学園との有機的連携プログラム、香川県中小企業家同友会との連携を活用し、地域を支えるために必要となる力を育成します。

3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）

○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）

- ◇基本的な生活習慣を身につけた生徒
- ◇目標を持ち、夢の実現に向けて前向きに努力できる生徒
- ◇地域社会に貢献し、社会の発展に積極的に対応できる生徒

○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）

- ◇基本的な生活習慣の確立：普段から声をかけ合い、生活面や健康面の支援をします。部活動の活性化や食育指導にも力を入れています。
- ◇基礎学力の定着・学習意欲の向上：新入生学習研修を通して学習習慣の定着を図ります。2、3年次では系列ごとに少人数での授業を中心とし、進路実現や検定・資格取得に向け、きめ細やかな指導をします。
学習成果発表会では、自らが学習したことを披露するだけでなく、他者を理解する姿勢を身につけます。
- ◇進路意識の向上：「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」において自己理解と進路実現を進めます。また、ひまわり迷路やボランティア活動、インタビューシップでの経験を通して、地域とのつながりを実感し、社会に貢献できる生徒を育成します。

○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）

- 「自分を理解し、社会のために『学び続ける人』」の育成をめざします。以下は具体的な生徒像です。
- ◇人とのふれあいを重視し、豊かな人間生活を実現するために、自ら学び続ける生徒。それぞれの希望進路に関連した各種検定取得に挑戦し、より幅広く深い知識を身につける生徒
- ◇基礎的・基本的な知識や技術を身につけ、郷土の文化や歴史について学び、地域社会に貢献できる生徒。◇豊かな情操と未来を担う創造力を養い、持続的な社会の発展に積極的に対応できる生徒

4 学校の特徴

○特徴的な授業や取り組み

総合学科では、将来の職業選択を視野に入れ、自己の進路への自覚を深めさせる学習、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視します。そのため、めざす進路希望に応じて、幅広い選択科目の中から自分で科目を選択し学ぶことができます。共通科目に加えて、系列に応じた選択科目や自由選択科目の中から自分の時間割を作ります。

○特色ある学校行事

平成 12 年から始まったひまわり迷路は、1 年生が中心となり取り組んでいます。5 月の種まきから始め、草刈作業などを行い、7 月に約 1 万本のひまわりが咲き、迷路が完成します。迷路では、地域の保育所や幼稚園等から子どもたちを招待し、一緒にまわります。たくさんのひまわりに囲まれ、参加した子どもたちも感動し、その子どもたちの笑顔を見ることで、生徒たちの喜びもひとしおです。

○活躍が顕著な部活動

フラワーアレンジメント部は第 7 回全国高校生花いけバトル全国大会で優勝するなど、輝かしい成果を残しており、書道部とともに地域の文化祭や行事にも招かれ、磨かれた技を披露しています。ホッケー部や弓道部は、初心者が多いながらも、日々の練習を重ね、県大会等にも出場し活躍しています。また、吹奏楽部は日頃の練習の成果を生かして、各種大会への出場や校内演奏会だけでなく、地域の行事等で幅広いレパートリーの中から演奏を披露し、地域の方々に喜んでいただいています。また、バドミントン部も多くの生徒が熱心に活動に取り組んでいます。

○進路状況（令和 7 年 3 月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む 含まない〕）

大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
0 名（内短大 0 名）	2 1 名（内短大 1 1 名）	3 8 名	4 0 名	0 名

＜進路の特徴＞

総合学科では、1 年次に「産業社会と人間」を学習し、進路に応じたガイダンスを実施することで、興味・関心・希望進路などに応じた科目を選択し、就職や進学に対応した自分だけの時間割を作成し学習します。総合学科生の進路状況は大学・短大進学、専門学校進学、就職がそれぞれ 3 分の 1 ずつです。進学、就職ともに系列に関係なく志望することができます。

【校訓】

真実にものを考える
ものを愛する
ものをつくる喜びに
力と汗を惜しまない

【学校経営基本方針】

- (1) 看護科・総合学科の特色を活かした飯高
- (2) さわやかなマナーと思いが感じられる飯高
- (3) 一人ひとりを活かし、学力を伸ばし、進路を実現する飯高

【スクールミッション】地域に貢献する人材の育成・地域に愛される学校づくり

めざす生徒像

自他を理解し、社会のために「学び続ける人」

- ◇人とのふれあいを重視し、豊かな人間生活を実現するために主体的に学び続ける生徒
- ◇基礎的・基本的な知識や技術を身につけ、地域社会に貢献できる生徒
- ◇豊かな情操と未来を担う創造力を養い、持続的な社会の進展に積極的に対応できる生徒

【教育方針】

豊かな情操と未来を担う創造力を養い、社会の進展に積極的に対応できる心身ともに健全な人間の育成をめざす。

【努力目標】

- 1 健全な生活態度の涵養
- 2 学力の向上
- 3 進路目標の早期確立
- 4 相手の立場になってものごとを考えることができる心や態度の育成
- 5 広く地域に貢献できる人材の育成

キャリア教育の推進

進路意識の向上

- ①進路実現の援助
 - ・進路説明会
 - ・面接指導
 - ・インタビューシップ
 - ・上級学校授業体験
- ②「産業社会と人間」『探究』
 - ・ポートフォリオ評価導入
- ③地域への貢献
 - ・ひまわり迷路
 - ・ボランティア活動
- ④「進路のてびき」発行

基礎学力の定着、学習意欲の向上

- ①基礎的・基本的な学力の定着
 - ・新入生学習研修
 - ・少人数指導
 - ・朝の読書
- ②学習意欲の向上
 - ・検定、資格取得の奨励
 - ・学校外での学修の単位認定
 - ・学習成果発表会
- ③授業研究
 - ・公開授業

基本的な生活習慣の確立

- ①マナー、モラルの向上
 - ・服装指導
 - ・遅刻指導
 - ・安全、交通指導
- ②声かけ運動
 - ・全校集会
 - ・学年団別集会
- ③食育指導の充実
- ④部活動の活性化

学校評価
PTA

『家庭』

学校との信頼関係

基本的な生活習慣
や学習習慣を身に
付ける場

学校評価
学校評議員

『地域』

地域に愛(信頼)される

社会への参加や貢
献により社会の規
範や役割を学ぶ場

連 携

『企業』

持続可能な社会づくり

県中小企業家同友
会との包括的連携

『専門学校』

自己開発・専門的視野

穴吹学園との有機
的連携

求める生徒像

- ◇基本的生活習慣を身につけた生徒
- ◇目標を持ち、夢の実現に向けて前向きに努力できる生徒
- ◇地域社会に貢献し、社会の進展に積極的に対応できる生徒

